



例 会

- 開会点鐘
- ロータリーソング「手に手つないで」

会 長 挨拶

会長 舟元 英一 様

皆様こんにちは。日一日と暖かくなりました、日本気象協会の方から桜の開花情報によりますと当県は、4月5日(水)ごろが開花時期と予想されています。

また、「春めき度」というバロメーターがあるらしいのですが、当県は、現在、72パーセントとなっています。これが100パーセントになるころになれば桜も咲くかも知れませんね。それでは、本日のお客様をご紹介します。人間国宝の中川衛先生です。先生には、この後「加賀象嵌について」と題しまして卓話をいただくことになっております。金工の世界に新風を吹き込んだ素晴らしい先生でありますので本日の卓話は、楽しみに致していました。よろしくお願ひ致します。次に、河北南ロータリークラブの米山カウンセラーの沖見好秀様と米山奨学会で金沢美術工芸大学に留学中の黄照津様様です。ようこそお越しいただきました。

さて、先週26日(日)は、石川第一分区A、BのIMが日航ホテルで無事終了いたしました。今回は、特に、ホストクラブを設けることはなく、各クラブが協力し合って運営し、しかも出席者参加型の初めての試みでしたので評価は、いろいろと聞き及んでいますが、費用対効果を考慮すればそれなりに評価できるのではないかと考えています。

ところで、今日は、時節柄桜の話題が多いのですが、日本さくらの会が制定した「さくらの日」というのがあります。今週の月曜日だったのですが、桜は、日本の歴史や文化・風土と深く関わってきた特別の花です。日本人にとってもっとも親しまれている花であり、日本を象徴する花です。百人一集で在原業平(ありわらなりひら)が詠んだ桜の歌があります。

「世の中に たえて桜の なかりせば 春の心は のどけからまし」
この世の中にまったく桜がなかったならば、春を迎える人の心はのんびりと穏やかでいられるだろうにという意味です。

「桜なんかなければいいのに」という思いは本心ではありません。美しく咲く桜の花の命の儂さを惜しむ気持ちが募るあまり、その気持ちと裏腹の表現となって詠まれているのです。

ともかく、桜は、一生懸命に咲いて時がくれば散っていく日本人の心にピッタリの花ではないでしょうか。

最後に、昨晚、石澤年度の第1回の理事・役員会が当ホテルで開催されました。年間プログラムには、地区ガバナーの活動方針「クラブのカラーを出そう」を踏まえて石澤カラーが随所に盛り込まれており、いよいよ石澤年度が始動し、助走をし始められたナァという思いを持つと共に、自分の残りの期間を無事全うできますよう気を引き締めて対応していきたいと考えています。皆様、ご協力の程よろしくお願ひ致します。





お 客 様

金沢東 RC	職業分類：金属工芸家 人間国宝	中川 衛 様
河北南 RC	職業分類：歯科技工士	沖見 好秀 様
米山奨学生	金沢美術工芸大学	黄 照津 ^{こう しょうしん} 様
横浜南 RC	職業分類：科学ジャーナリスト	高作 義明 様

幹 事 報 告

織部 秀一 幹事

次回例会は 4 月 5 日 (水) 京都市陽ロータリークラブ合同観桜会です。
参加者は会員 13 名、ご夫人 5 名 合計 18 名です。



卓話者の紹介

竹澤 勝志 様

人間国宝の中川様をお迎えしました。金属工芸家におなりになる前松下電工（現在のパナソニック）で商品デザインなどをされていました。ご家庭のご都合で石川県にお戻りになったあと、加賀象嵌の世界に入ったそうです。

中川様の作品は世界的な評価をされており、大変な価値があります。ですから、MOA など有名な美術館にも所蔵されています。一方で日本にはあまり出回りませんし、もし出回ったとして高価なもので手が出せません。会員さんでお求めになりたい方がいましたら、僕を通して儲けさせてくださいね。



卓 話

人間国宝 中川 衛 様

「加賀象嵌について」

今日は持参した実際の道具や材料を会員の皆様に見ていただこうと思います。金沢美大での教え子の黄さんが遊びにきてくれているということで、お手伝いさせていただきます。

象嵌は「ぞうがん」といいます。象は「かたどる」、嵌は「はめる」という意味です。金属の表面に溝を彫ります。そこに薄く薄く延ばし型取りした様々な金属をそのくぼみに金槌を使いながら埋め込みます。その後、表面の微細な段差をなくし、滑らかに加工して作っていく工芸作品です。戦国時代は鎧や鍔の装飾などに重宝され発達していきました。

金属は金、青金、銀、銅、赤銅、合金など多種多様な種類がありそれぞれの長があります。それを活かし、重ねていきます。象嵌の歴史は古く、紀元前 3500 年頃のアナトリアの遺跡から王様のもつ杖のてっぺんの装飾として出土しています。日本では稲荷山古墳から鉄剣が出土されています。





象嵌の世界でおもしろいのは、今が最新で最も優れた技術であるわけではないことです。

江戸時代のほうがいまより進歩的な技術で加工してあることを勉強して見つけることがあります。

例えば私は最初に高橋介州先生に教えをこいに通ったのですが、その工房にウサギの足があって、気持ち悪くおもったものです。後で聞いたところ、刷毛につかうためでした。金属の粉を刷毛で集める際、工芸用の刷毛などより、ウサギの足のほうがきれいに刷けるのです。

また金属の色を変色させたり、金属を磨いたりする作業の際も、せっけんを塗ってから焼いたり、大根おろしで磨いたり、むくろじゅという木の実を使ったり、梅の汁(クエン酸)につけたりと、身近なものを利用することで、現代の化学薬品を超えた結果を生み出しています。面白いものとしてはネズミの糞さえ、使います。刀の鏝の加工の際に、味わいのある斑点加工をする際に、糞をつけて焼くのです。

このようにいにしへの知恵から、新しいものを見つけながらこれからも作品づくりに取り組んでいきたいと思えます。今日はありがとうございました。

ニコニコボックス

中川 修一 様

卓上の花：ソリダスター 花言葉：私に振り向いて

卓上の花：清水様、新保様、竹澤様

金沢東 RC 中川 衛様

河北南 RC 沖見好秀様 本日はよろしくお願ひします。

横浜南 RC 高作義明様 輪島のハイディワイナリーの高作(たかさく)でございます。よろしくお願ひします。



舟元 中川先生卓話興味深くお聞かせいただきました。沖見様、黄様そして高作様ようこそお越しいただきました。

柳生 小松ロータリークラブ 3,000 回例会の卓話、富山第 1 分区 IM (アイエム) の講師を務めて来ました。

中村寛二 沖見様ようこそご苦労様です。中川様卓話ありがとうございました。

松田 中川様ようこそ卓話楽しみにしています。

本田 無事確定申告期を終えることができました。

宮川 中川様卓話ありがとうございました。

上田 中川様卓話ありがとうございました。

中川修一 本日もサイトーさんお休みですか？お元気でしょうか？心配しています。

清水 中川様卓話ありがとうございました。黄さん、沖見さん、高作様ようこそ。

矢原 中川様卓話ありがとうございました。

新保 中川衛様本日は卓話ありがとうございました。

下原、長門、松岡

本日の収入額 30,500 円 累計 807,350 円

写真：矢原